



平成19年10月11日

各 位

会社名 株式会社エルモ社  
代表者名 代表取締役社長 竹内 清  
(JASDAQ・コード 7773)  
問合せ先 取締役執行役員  
経営管理本部長 渡辺 毅  
電話番号 052-811-5133

(訂正)「平成19年2月期 決算短信(連結)」および

「平成19年2月期 個別財務諸表の概要」の一部訂正について

当社は、平成19年5月24日に東海財務局に提出いたしました第83期（自平成18年3月1日至平成19年2月28日）有価証券報告書に一部誤りがありましたので、本日、「有価証券報告書の訂正報告書」を東海財務局に提出いたしました。これに伴い、平成19年4月12日付で発表いたしました「平成19年2月期 決算短信(連結)」および「平成19年2月期 個別財務諸表の概要」の記載事項について、別紙のとおり訂正がありますのでご報告いたします。

訂正箇所には下線を付しております。

以上

訂正箇所

1. 平成19年2月期決算短信（連結）

【20 ページ】

4. 連結財務諸表等 連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

4. 会計処理基準に関する事項

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

(訂正前)

4. 会計処理基準に関する事項	(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法 ① 有形固定資産 定率法 なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。 ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）及び工具器具及び備品の金型、連結子会社については、定額法を採用しております。
-----------------	--

(訂正後)

4. 会計処理基準に関する事項	(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法 ① 有形固定資産 定率法 なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。 ただし、建物（建物附属設備を除く）及び工具器具及び備品の金型、連結子会社については、定額法を採用しております。
-----------------	--

## 2. 平成 19 年 2 月期 個別財務諸表の概要

【39 ページ】

個別財務諸表等

重要な会計方針

### 3. 固定資産の減価償却の方法

(訂正前)

3. 固定資産の減価償却の方法	有形固定資産 定率法 なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。 ただし、平成 10 年 4 月 1 日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）及び工具器具及び備品の金型については、定額法を採用しております。
-----------------	---

(訂正後)

3. 固定資産の減価償却の方法	有形固定資産 定率法 なお、耐用年数及び残存価額については、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。 ただし、建物（建物附属設備を除く）及び工具器具及び備品の金型については、定額法を採用しております。
-----------------	---

以上